



2021年1月期 第3四半期 決算説明資料

ベステラ株式会社
東証第一部(証券コード:1433)

決算のポイント(連結)

売上高

2,582百万円

- 売上高は対前年58百万円(2.2%)減
- 順調な工事の進捗により、コロナ禍による第2四半期までの計画に対する遅れ分が回復傾向

営業利益

64百万円

- 営業利益は、上期コロナ禍における着工遅れの影響により固定費を吸収できず、対前年77百万円(54.5%)の減益
- 一方、経常利益は、関連会社のリバーHD社の配当により、対前年16百万円(11.7%)の増益

受注残高

2,089百万円

- 受注残高は、旺盛なプラント解体の需要を反映して高水準で推移し、対前年1,164百万円(125.8%)の増加

業績予想

- 第2四半期末以降、受注状況、工事進捗ともに好調に推移しており、通期の業績予想に沿った着地の見込み

損益計算書: 第3四半期(2021年1月期)

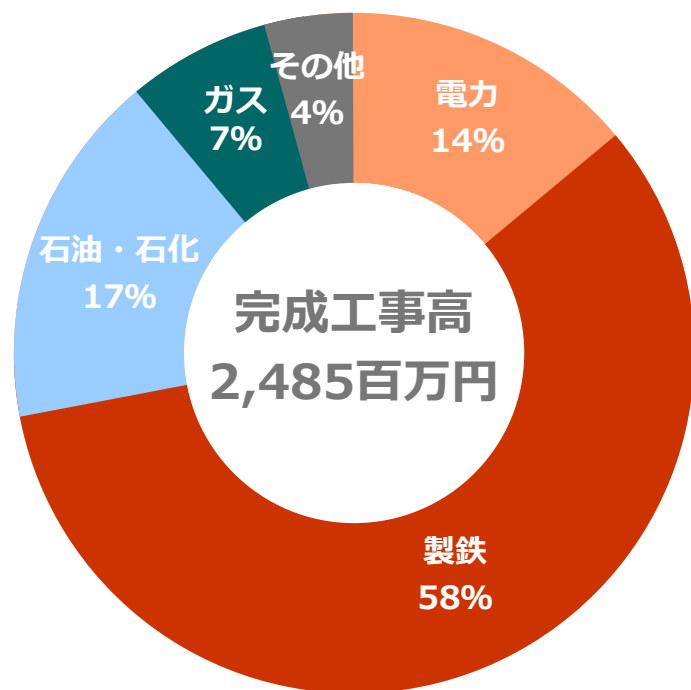
売上高は、順調な工事の進捗により、コロナ禍の影響による第2四半期までの計画に対して遅れた分を回復しつつあります。また、持分法適用関連会社のリバーHD社の配当により、経常利益は増益となっております。

単位: 百万円

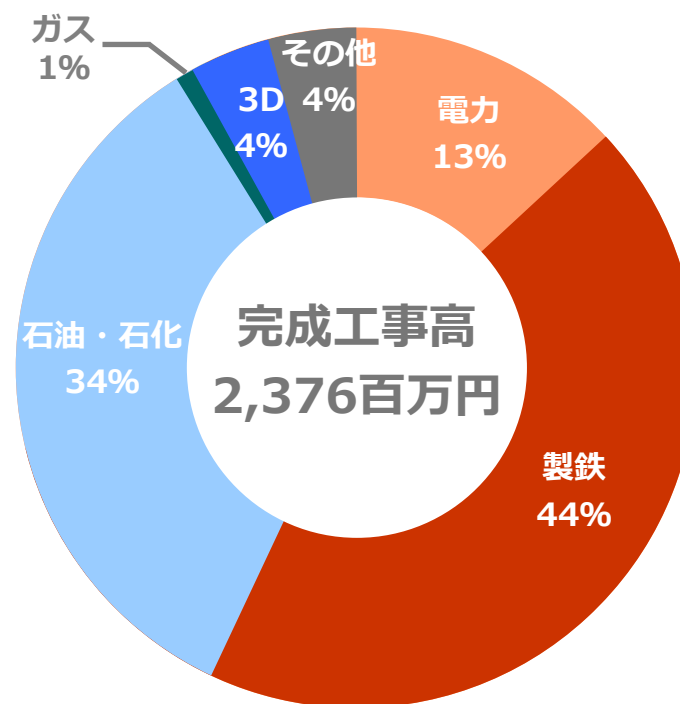
	2021年1月期 第3四半期	対売上高 比率	前年同期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
売上高	2,582	—	2,641	▲58	▲2.2%
売上総利益	507	19.7%	565	▲57	▲10.2%
販売費及び 一般管理費	442	17.1%	422	20	4.8%
営業利益	64	2.5%	142	▲77	▲54.5%
経常利益	161	6.3%	144	16	11.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	4.7%	91	29	31.9%

業界別 完成工事高構成比率

2021年1月期第3四半期は、注力する元請工事への積極的な営業活動に伴い、化学業界の比率が増加しております。



2020年1月期（第3四半期）

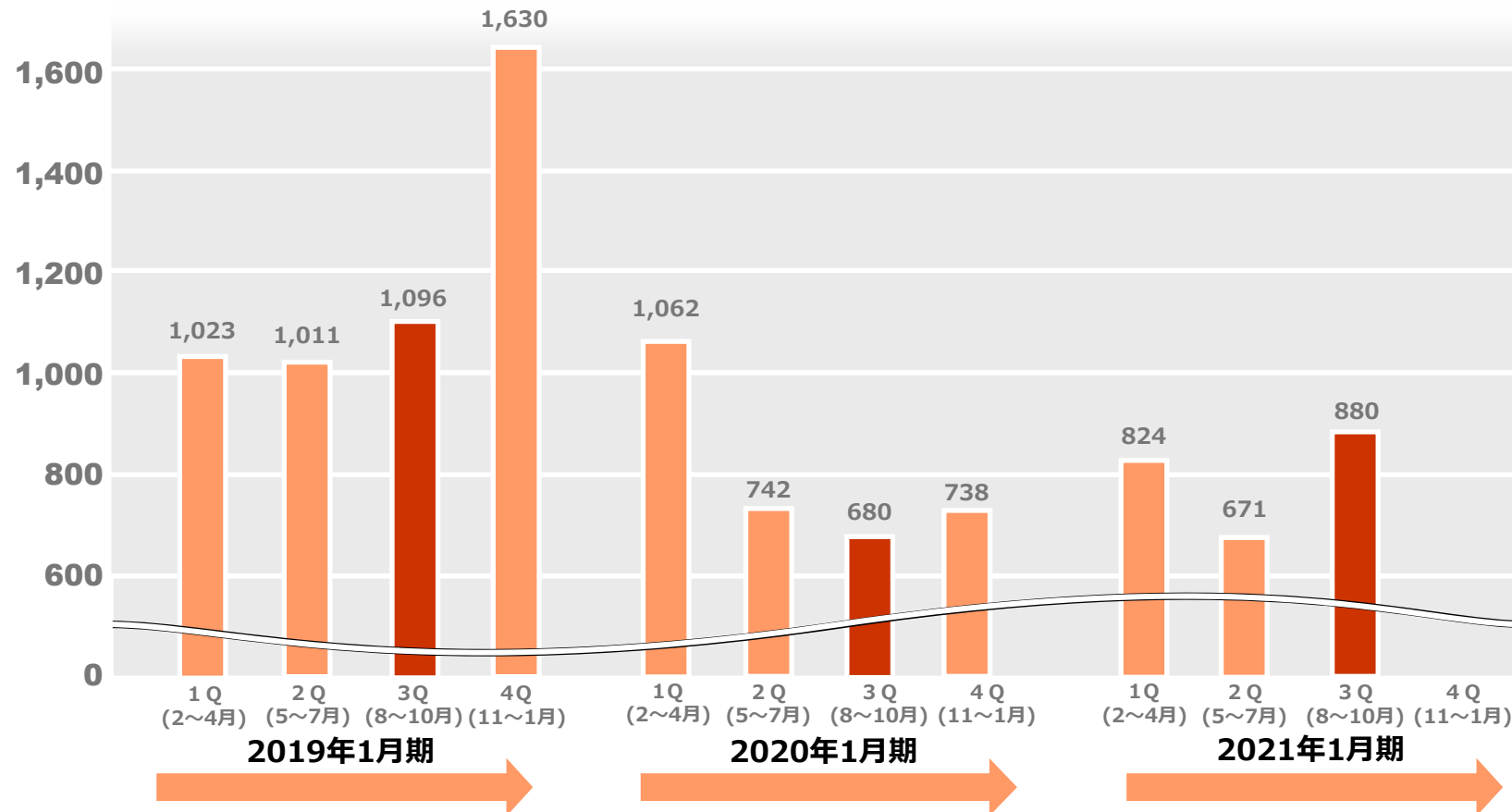


2021年1月期（第3四半期）

完成工事高の推移について

当社の完成工事高は、顧客(施主)の設備投資計画に応じた季節性があります。今期も例年通り、下期に完成工事高の増加を予定しております。

単位: 百万円



販売費及び一般管理費：第3四半期(2021年1月期)

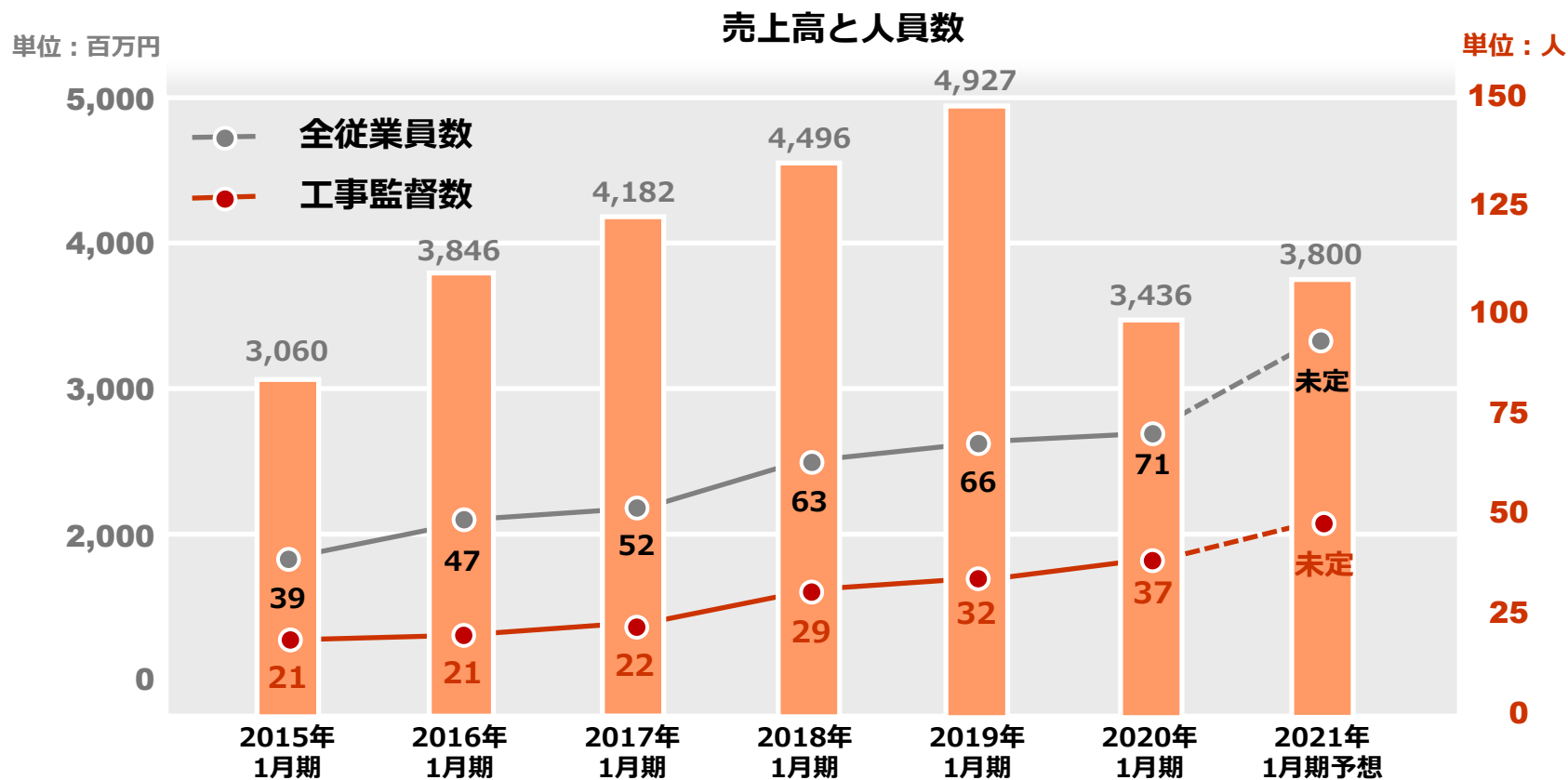
販管費は、人員採用を積極的に行ったことや、従来第4四半期に一括計上していた賞与について、四半期ごとの利益平準化を図るために引当金を計上したことで人件費が増加しております。

単位：百万円

	2021年1月期 第3四半期	前年同期	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	主な増減要因
人件費	248	202	45	22.7%	人員増および賞与引当金の新規計上
研究開発費	7	18	▲10	▲57.7%	ロボット開発費減少
支払手数料 支払報酬	41	40	0	0.9%	
採用費	12	13	▲1	▲9.7%	広告媒体、紹介手数料等
広告宣伝費	3	9	▲6	▲66.5%	展示会減少
その他	129	138	▲8	▲6.0%	
合計	442	422	20	4.8%	

従業員数および工事監督数の推移

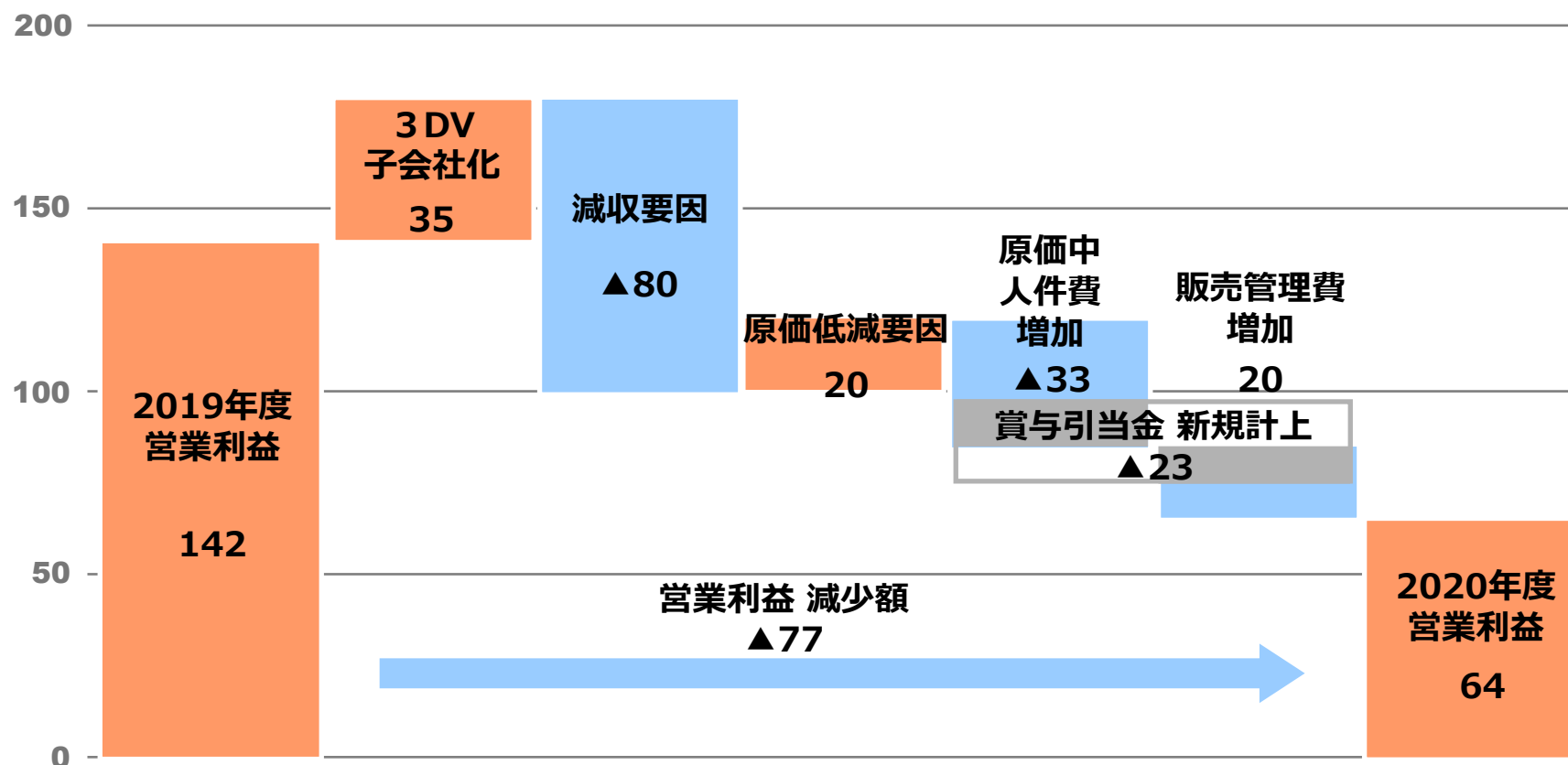
当社の持続的成長のためには工事監督の増員が不可欠となっており、積極的に採用に取り組んでまいります。第3四半期末現在、**工事監督数は、期首から4名増の41名**となっております。



営業利益の増減要因分析：第3四半期（2021年1月期）

順調な工事の進捗により、コロナ禍による第2四半期までの計画に対する遅れを回復しつつありますが、賞与引当金の平準化等の影響により、営業利益は減益となりました。

単位：百万円



※2021年1月期より、子会社3Dビジュアル(株)の損益を取り込んでおります。

貸借対照表：第3四半期(2021年1月期)

単位：百万円

	2021年1月期 第3四半期	前事業年度末	増減額	主な増減要因
流動資産	2,752	1,965	786	運転資金の増加と売掛債権の増加によるもの
(うち現金預金)	(1,194)	(938)	(255)	
固定資産	3,066	2,975	91	投資有価証券の評価替えによるもの
流動負債	863	770	93	工事増加による短期の未払金増加によるもの
固定負債	2,403	1,629	773	長期借入金の増加によるもの
純資産	2,552	2,540	11	投資有価証券の評価替えによるもの
総資産	5,819	4,941	877	

受注状況：第3四半期(2021年1月期)

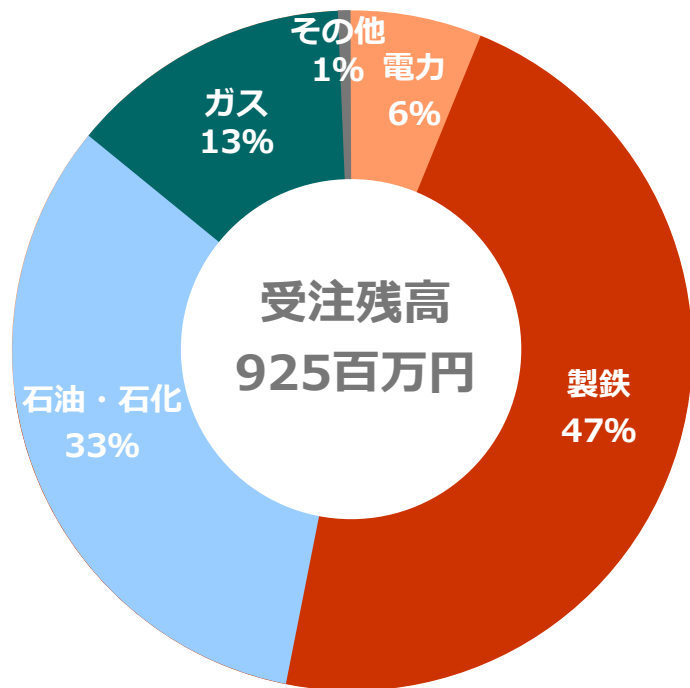
受注残高は、旺盛なプラント解体の需要を反映して、前年同期比で大幅な増加となっております。コロナ禍の中でも、工事に携わる人員の安全を最大限に配慮して工事を進めてまいります。

単位: 百万円

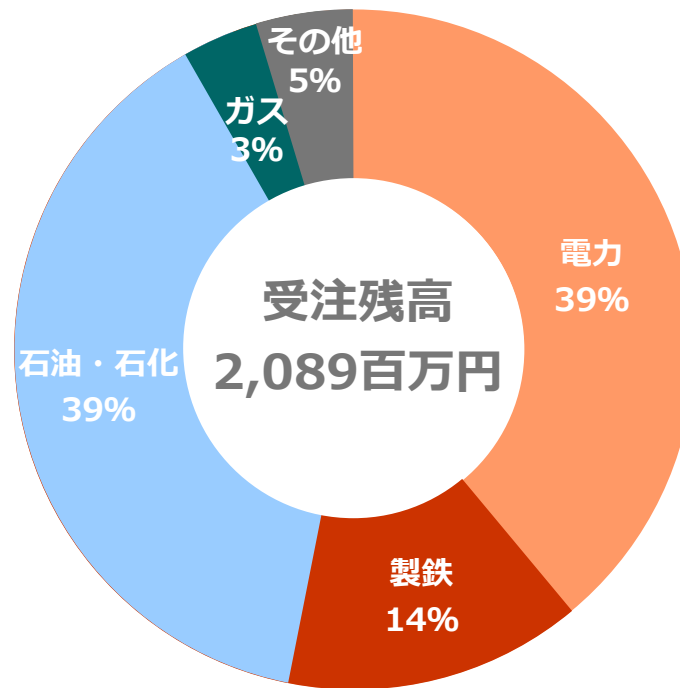
	2021年1月期 第3四半期	前年同期	増減額	増減率
期首繰越工事高	1,046	1,021	25	2.5%
受注工事高	3,418	2,389	1,029	43.1%
完成工事高	2,376	2,485	▲109	▲4.4%
期末繰越工事高 (受注残高)	2,089	925	1,164	125.8%

業界別 受注残高構成比率

注力する元請工事への積極的な営業活動により、電力および化学業界で大型工事の受注があり、各業界の比率が高水準で推移しております。



2020年1月期（第3四半期）



2021年1月期（第3四半期）

業績予想 (2021年1月期)

第2四半期末以降、工事が順調に進捗しており、前回修正した通期の業績予想に沿った着地の見込みとなっております。感染症の状況は不透明なものの、コロナ禍の影響による余剰設備の増加が続くと予測しております。

単位: 百万円

	業績予想 2021年1月期	2020年1月期	増減率
売上高	3,800	3,436	10.6%
営業利益	120	93	28.8%
経常利益	200	97	105.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	130	59	116.8%
1株当たり 当期純利益	15円	7円	—
1株当たり配当金	16円	16円	—
配当性向	101.3%	219.5%	—

本資料についてのご留意事項

- 本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載されている将来の予測等は現時点で入手された情報に基づくものであり、市況、競合状況等、多くの不確実な要因を受けます。
- 本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願いいたします。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。
- 本資料に関する著作権、商標権その他すべての知的財産権は、当社に帰属します。

ベストセラ株式会社



Copyright © BESTERRA CO., LTD All rights reserved.

